

輸入したもので、農林省北海道農業試験場畜産部において昭和29年から昭和32年まで4年間試験し、同33年3月優良品種に決定した。

### 特 性 概 要

早生型で道産在来系統に比べて開花は4日ぐらい早い。草型は直立型で花色は濃紫色、茎葉の毛茸はやや顕著である。播種当年の収量はやや劣るが、2年目以降は生育旺盛で再生力強く、年3回刈取りが可能である。斑葉病の被害は少ない。

### 奨 励 範 囲

北海道中部以南地域の栽培に好適している。なお排水良好な肥沃地を選び土壌酸度は少なくとも pH6.2 に酸性矯正することが必要である。

試験場名	開 花 期			草 丈			ha当り収量		乾 燥 率			試験年次
	1番草	2番草	3番草	1番草	2番草	3番草	生草	乾草	1番草	2番草	3番草	
	月日	月日	月日	cm	cm	cm	kg	kg	%	%	%	
宗谷支場	6.30	—	—	62.9	63.1	45.4	23,140	4,920	—	—	—	昭和年 33
国立農試畜産部	7.78	29.10	—	102.5	87.0	79.4	42,210	9,536	22.47	18.65	21.64	29~32

## XVI そ 菜

### ほうれん草

#### (1) 札幌大葉

本品種は北海道農業試験場作物部において昭和19年以来、「ピロフレー」から系統淘汰法により選抜育成したものであつて、昭和28年優良品種に決定した。

### 特 性 概 要

1. 姿勢は開張性で、葉形はやや楕円形の広葉でやや濃緑色をていし、葉面は縮皺少なく、葉数はやや少なく、葉柄基部及び根部は紅色をていする。
2. 純度高く、生長力もおう盛であるが、抽苔及び開花はおそく従つて収穫適期は長いので主として春播用に適するが、秋用並びに越年用にも供しうる。
3. 収量は「ピロフレー」に比し差はないが、品質が優良であり、また収穫

適期における生育がおう盛で、数日の抽苔遅延により採取期間が長いので増収が期待できる。

4. 貯蔵性は大であるが、収穫後の凋萎度は並である。

5. 露菌病及び立枯病の耐病性は並である。

試験場名	発芽期～ 抽苔期 日数	抽苔期における			未抽苔	収 量		試験年次
		葉 長	葉 巾	葉 数		10a 当り	百分比*	
作物部	38.0	15.2	7.7	9.3	—	698	107.1	昭和年 24～27
渡島支場	40.0	13.3	5.7	6.8	—	450	96.5	26～27
十勝支場	44.5	10.3	5.1	7.6	—	—	—	25～26
北見支場	39.0	18.9	8.2	12.0	15.0	660	103.4	25～27
根室支場	28.0	16.3	11.0	12.0	—	—	—	26～27

\* ピロフレーを100とする。

## かほちや

### (1) 琴 似

本品種は北海道農業試験場作物部において在来「デリシヤス」を自殖、系統選抜して育成したもので、昭和32年優良品種に決定した。

#### 特 性 概 要

- 「琴似」は第1雌花の着生節位が6節前後で他の品種に比べて低く、その開花期も早い。
- 果実の形状は偏円形で、「デリシヤス」のスペード型とは異なる。
- 果実の色は「デリシヤス」のように黒緑に花痕跡から灰緑の縦縞がある。
- 花痕跡は時に「バターカット」の如く大きくなることもある。
- 果肉は濃黄色、種子は黄色で「デリシヤス」の白色とは異なる。
- 果実は1.0～1.5kgで「デリシヤス」の2.0～2.5kgに比較して軽く、総収量も少ないが、「芳香青皮」より収量が多い。
- 「琴似」は時期による食味の差異が少なく、美味で「芳香青皮」に匹敵する。

8. 果実は粉質で甘味はやや少ない。貯蔵性が大で翌年の1, 2月まで貯蔵できる。

試験場名	第1花開花日		10株当たり		1果重	食味	**貯蔵中の重量変化	***腐敗果率	試験年次
	雌花	雄花	収量	果数					
国立農試作物部	月日 7.30	月日 7.30	kg 95.5	個 69.9	kg 1.37	4.7	90.1	4.0	昭和31年

\* 10月上, 下旬, 11月中旬, 12月中旬の平均, 優5, 良上4, 良3, 可2, 不可1

\*\* 10月5日を100とする12月20日現在

\*\*\* 12月3日調査

## XVII 果 樹

### 梨

#### (1) 初 日

本品種は、北海道農業試験場作物部において、昭和11年「身不知」を父とし、「長十郎」を母として、人工交配を行ない実生より選び出し、昭和32年優良品種に決定した。

#### 特 性 概 要

1. 早生種で札幌地方では9月中旬に成熟期となる。
2. 果実は180g内外で小果であるが多収である。
3. 果皮は緑褐色で甘味が多く、肉質中等、早生種として品質良好である。
4. 食用適期は、採取後約10日間で樹勢強く、落葉期が著しく早く、耐寒性は「身不知」に匹敵するものと見込まれる。

#### 奨 励 範 囲

耐寒性が強いので中部以北の地方、特に根釧地方、宗谷地方など従来夏期温度が低いため、適品種のなかつた地帯に適する。外観おとり貯蔵性に乏しいので、自家用栽培に向いており、大栽培は避けなければならない。

試験場名	*開花期	成熟期	**落葉率	果形	果色	***糖分	品質	食用適期
国立農試作物部	5月22日	9月中旬	100%	短紡錘	緑褐	12.1%	上の下	9月末迄

試験場名	1本当り収穫果数				1本当り重量				平均重量			
	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生
国立試験作物部	—	23.0	42.0	25.0	—	kg 3.3	kg 7.7	kg 20.5	—	g 142	g 184	g 178

\* 昭和29, 30年の平均

\*\* 昭和30年11月18日現在

\*\*\* 検糖計示度

## (2) 甘 玉

本品種は、北海道農業試験場作物部において、昭和13年に「身不知」を父とし「長十郎」を母として、人工交配を行ない、実生より選抜したもので、昭和32年優良品種に決定した。

### 特 性 概 要

1. 中熟種で、札幌地方で9月末から10月初旬にかけて採取され、11月中旬頃まで食味良好である。
2. 果実は円形で淡緑黄色をていし、重さは225～260gになる。
3. 肉質はやや粗で核心が割合大きい、はなはだ甘味に富み多汁で品質は同時期に出廻る「相内」よりすぐれている。
4. 樹勢が強く、栽培容易であるが、結果期に入ることがややおそく収量は中程度である。
5. 耐寒性は、「相内」よりおとり、「長十郎」程度とみられる。
6. 腋花芽の着生が多く、果実が不揃いとなりやすく、また無袋にすると果皮が割れやすい欠点がある。

### 奨 励 範 囲

耐寒性の点からみて、一応胆振以北の最低気温が $-27 \sim -28^{\circ}\text{C}$ 以下に下らない地方に適するものと考えられる。樹勢が強く栽培が容易なので、経済栽培ばかりでなく、自家用栽培にも適している。

試験場名	満開期*	成熟期**	落葉率**	果形	果色	糖分***	品質	食用適期
国立農試作物部	5月23日	9月下旬 ～10月上旬	50%	円	緑黄	12.0%	上	12月中旬

試験場名	1本当り収穫果数				1本当り重量				平均重量 (1個当り)			
	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生
国立農試作物部	—	4.0	24.0	79.0	—	1.0	6.4	20.9	—	250	268	265

\* 昭和29, 30年平均

\*\* 昭和30年11月18日現在

\*\*\* 検糖計示度

### (3) 北 洋

本品種は北海道農業試験場において、昭和11年「長十郎」を父とし「二十世紀」を母として交配した実生種から選び出し、昭和32年優良品種に決定した。

#### 特 性 概 要

1. 晩生種で、札幌地方では10月下旬に採取、翌年2月まで貯蔵できる。
2. 果実は260～300gで果形やや不整な扁円で淡褐色をていしている。
3. 肉質は密で多汁、貯蔵中に甘味が増す。
4. 札幌地方では、「長十郎」より豊産で黒星病の被害が少なく栽培が容易である。
5. 耐寒性は「長十郎」程度と見込まれる。

#### 奨 励 範 囲

晩生種であるので、空知以南、胆振以北の中部地方に好適しているが、道南地方においても、黒星病の被害が少なく、粗放栽培に耐えるので一部地方に適するものと考えられる。

試験場名	満開期 <sup>*</sup>	成熟期	落葉率 <sup>**</sup>	果形	果色	糖分 <sup>***</sup>	品質	食用適期
国立農試作物部	5月22日	10月下旬	20%	扁円	淡褐	12.4%	上	翌年2月迄

試験場名	1本当り取穫果数				1本当り重量				平均重量(1個当り)			
	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生	4年生	5年生	6年生	7年生
国立農試作物部	—	8.0	62.0	91.0	—	2.2	18.0	26.8	—	269	290	295

\* 昭和29年、30年の平均

\*\* 昭和30年11月18日現在

\*\*\* 検箱計示度

## 優良品種(昭和27年度以前決定)及び元優良品種

### I 水 稻

#### 梗 種

- |    |           |            |
|----|-----------|------------|
| 1  | 水稻農林 33 号 | (北海 96号)   |
| 2  | 水稻農林 15 号 | (北海 82号)   |
| 3  | 水稻農林 19 号 | (北海 86号)   |
| 4  | 水稻農林 20 号 | (北海 86号)   |
| 5  | 北 海 116 号 |            |
| 6  | 北 海 95 号  |            |
| 7  | 水稻農林 34 号 | (北海 100号)  |
| 8  | シ ラ ュ キ   | (北海 103号)  |
| 9  | 水稻農林 28 号 | (北海 89号)   |
| 10 | 石 狩 白 毛   | (上育 B 7号)  |
| 11 | 栄 光       | (上育 B 18号) |